

本演奏会

私たちの4年間を代表する曲として、チャイコフスキー《交響曲第5番》や《新世界より》、今回のラフマニノフ《交響曲第2番》や《モルダウ》など、さまざまな作品に取り組んできました。振り返れば、それらの作品は全てホ短調で書かれています。どの曲にも、哀しみや葛藤の中に光を見出そうとする響きがあり、私たちにとってこの調は、自然と「帰る場所」を思わせるものとなりました。

今回のテーマ「望郷」には、作曲家たちがそれぞれの故郷や時間への想いを音に託したように、私たち自身の4年間を振り返りたいという気持ちを込めています。スメタナ《モルダウ》では、故郷の風景を包み込むように流れる大河が描かれ、ボロディン《ダッタン人の踊り》には、異郷への憧れと祖国への想いが交錯します。そしてラフマニノフ《交響曲第2番》は、壮大な構成と美しい旋律の中に、過ぎ去った時間への郷愁と、再び歩み出そうとする力が込められています。

それぞれの音楽が描く「望郷」のかたちは異なりますが、その響きは、私たちの歩んだ日々とも重なります。懐かしさの先にある希望を信じて、音楽にしたいと思います。

チケット情報

前売 1,500 円 当日 2,000 円 全席指定席

電子チケットサービス「teket」
<https://teket.jp/14087/61225?uid=flyer>



▲チケットの購入はこちらから

- ・事前に電子チケットにて座席の指定が必要です。
- ・teketにて登録の上、ご購入ください。
- ・定員になり次第、締め切らせていただきます。満席の場合、入場をお断りする場合がございます。

チケットに関するお問い合わせ
 Mail : ritsuso.info@gmail.com
 Tel : 080-2294-2146

アクセス



立命館大学交響楽団



立命館大学交響楽団は1955年に創立され、2025年に創立70周年を迎えた。当団OB会名誉会長の故伊吹新一氏をはじめとする、わずかな数の有志によって結成されたオーケストラであったが、現在約150名の団員を擁するまでに発展した。「国内最高水準の学生オーケストラ」を目標に、オペラ公演や地方公演を定期的に行うなど長期視点での楽団強化に取り組んでいる。また、「地域に根ざした学生オーケストラ」という理念のもと、主にキャンパスのある京都・大阪・滋賀の3都市で演奏会を行っている。当団は創設当時より、年2回春季と冬季に定期演奏会を開催しており、公演回数はすでに130回を超えている。2004年の第92回定期演奏会では、ドイツを拠点として活動する阪哲朗氏を招聘、2006年より当団オーケストラアドバイザーに迎えた。2021年には第1回オペラ公演を盛況のうちに終演し、2023年には東京・大阪での連続公演を成功させた。その他にも、夏季にサマーコンサートを開催、アンサンブルから大編成まで様々な形での依頼演奏を行うなど、1年を通して幅広く活動している。

お願い

- ・専用の駐車場・駐輪場はございません。自転車、バイクでのご来場はご遠慮いただきますようお願いいたします。ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。
- ・キャンパス内は全面禁煙です。キャンパス周辺での喫煙もご遠慮ください。
- ・未就学児のご入場はご遠慮ください。
- ・混雑を避けるため、時間にゆとりをもってご来場ください。
- ・感染症が疑われる方は、ご入場をご遠慮ください。
- ・体調に不安がある等個人的な理由によってご入場をお控えいただく場合のチケット代の払い戻しは行いません。あらかじめご了承ください。
- ・会場内での写真・動画撮影および録音は固くお断りさせていただきます。撮影機器のお持ち込みもご遠慮ください。
- ・客席でのご飲食はご遠慮ください。
- ・会場内への酒類および危険物の持ち込みはできません。
- ・会場内は全面禁煙です。
- ・生花は大きさを問わず客席へのお持ち込みをお断りさせていただきます。あらかじめロビー内贈り物ブースにてお預けください。
- ・演奏中は客席へのご入場をお断りしております。また開演後に入場されたお客様は係員の指示に従っていただく必要がございます。
- ・客席では携帯電話等、演奏会の妨げとなる機器の電源はお切りください。



X



Instagram



Facebook



YouTube



公式キャラクターエモンさん